



商業校の落成式

昨日一千余名の参列

本市商業新築落成式は昨午九時半から同校講堂に於て舉行一千余名の参列席定まつて伊藤助役の開辭、宮城造拜、黙禱、國歌奏唱、神職の修祓祝詞奏上終つて市長、同校長その他玉串奉奠後、市長の式辭、功役の工事報告、既報せる功勞者の表彰、來賓の祝辭に

商業校建設費

平市南裏に偉容を披く商業學校建設費は十五萬餘圓に上つてゐるが其の概要を上ぐれば次の如くである

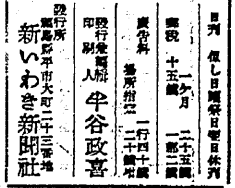
▲敷地七四七八坪約五九八二四圓、建築費校舎六八五五〇圓(五間半)に六十五間總二階建、建坪三五七坪五總延坪七三〇坪、講堂一七一〇四圓(四間)附屬設備(八間に十六間一八坪)附屬建物一三〇〇圓(劍道場兼雨天休操場六間に十六間、柔道場六間に八間、銃器室三間に八間以上)

豫想通り一萬圓増収

平驛の十月貨物成績

平驛の十月貨物が近年にならぬ一萬圓の増収を語られてゐるが當月取扱は豫想の如く

發送七三三五噸(四〇六一) 到着一五三二噸(一四三三) 〇四收入二五三〇圓(一五九九) 括弧内前年發送三一七四噸、到着一〇



支那軍

巡邏のことに巡警と云ふ場合

電所の燃料が主である石炭は到着で二三〇七噸の増加である

久野春美特務上等兵戦病死

平市紺屋町出身久野春美特務上等兵は中支戦線に活躍中戦

戦地の便り

秋の清澄と共に 心身益々壯快

石城郡好間村出身 齊藤芳樹

戦病で歸還療養中

石城郡上野野村出身 鈴木榮

拜啓、時下晩秋の候その後皆々様には益々御清榮の御事と推察いたし居ります、小生儀この度廣島より二十

院には歸らず全快まで此の地に療養の模様御陰様にて日を消して居ります、

半島同胞代表 白衣勇士慰問

平市管下に於ける半島同胞で成る平協和會では白衣の勇士を慰問のため近く若松その他

平市鐵工機械工業組合が平驛前に事務所移轉の旨と既報の如く同所改作が出来たので近く移轉する同所は田町四八で電話七六四番

小學生の慰問袋

石城郡湯本小學校の高二五組の女生引地登代子、阿部節子石上こと子三嬢は第一線の兵隊さんに送りたいと共同で慰問袋一個を寄付した

市の銃後奉公會

へ五十圓寄附

平市南町古物問屋近藤繁治氏は發母ゆめさんの死亡による追善の爲め金五十圓を市の銃

多額納税者の 妻子無断家出

伊達郡保原町の多額納税者金子兼六氏妻清子(三〇)さんは去る五日午前九時半頃次男召平(二)長女もと(一)三男光久(三)を連れて保原中學の運動會を觀に行くと稱して出かけたまふ行方不明となつたが同人は三年前から強度の神經衰弱に罹り療養中のもので自宅に相馬郡原釜海岸で自殺する旨の遺書を發見父君から平署に捜索方を願出づ

猪狩角吉翁

平市録田町猪狩兼孝氏の養父角吉翁は病中であつたが藥石効なく三日午後十一時遂に逝去した、行年八十二、翁は日清戦役の武者で徳すべき公職に愛谷江筋舊町分村土木委員、農會議員の勤職者で特に愛谷江土木委員は勤続實に三十年に及び本年四月一日同組合管理者から表彰の榮を受けてゐる、性質質剛健、町内から最長老として敬されてゐたが後者に先立たれて晩年甚

青年學校の 教練査閲

石城郡下に於ける石城郡下青年學校の教練査閲は歩兵大佐福方萬次郎氏により来る十二月七日から左記の日割で行はれる

▲七日(四倉校)四倉、大浦、大野▲八日(夏井)夏井、草野、神谷▲九日(高久)高

久、豊間、飯野▲十日(江名)江名、小名袋、鹿島▲十一日(玉川)玉川、泉▲十二日(勿來)勿來、川部、錦▲十四日(川人)川人組合▲十五日(植田)植田、菊田、山田▲十六日(藤原)藤原、藤原、渡邊▲十七日(上野)上野、入野▲十八日(湯本)湯本▲十九日(内郷)内郷、内郷鐵業▲二十一日(永戸)永戸、合戸、渡戸、永井、澤波▲二十二日(好間)好間、同第一、第二、第三、第四、第五▲二十三日(平第一)平第一、第二、第三、第四、第五▲二十四日(上小川)上小川組合、赤井第一、第二▲二十五日(下三坂)三坂村差堀、上三坂、中三坂、下三坂▲二十六日(柳實)柳實、柳實(以上)

猪狩兼孝 外親戚一同

照明院葬送の際には遠路に不拘御會葬の榮を辱ふし御鄭重なる御香奠を賜り御芳志難有奉深謝候、早速拜趨御禮可申上處乍略儀以紙上御禮申上度如斯御座候

昭和十四年十一月六日 平市録田町四五 兼孝 外親戚一同

は琴を持つて、目にも鼻にも口許にも笑を湛へて、平和の相を示してゐる。今一人は剣を握つて、目を怒らし、鼻穴の圓周は毒氣を吐いてゐるかの如く凸凹不平で、今にもかみつき相に齒をむき出して、頗る險惡の相を現してゐる、こんな四人の仁王様は何處のお寺に行つても必ずある。本堂の眞中に佛壇があつて、佛壇と背中合せになつて高さ二丈もあるかと思はれる、地獄極樂がある。粘土で造つたものらしい。支那のお寺にはこの地獄極樂は何處にもある様だ、本

出るまゝに 大森 勇

上海の郊外に龍華鎮と云ふ處がある、龍華鎮に古刹龍華寺がある。上海は新しき都市として名勝舊蹟に乏しいのだが龍華寺は有名で、慰問團の諸君は慰問の序に龍華寺に参詣する様だ。私は二度行つたが一度は黃浦江を上つて、右舷に英米獨佛伊等々各國の軍艦や、船隻を珍らし相に眺めて更にクリークを上つて、泣く

思ひまゝに 大森 勇

出るまゝに 大森 勇

堂の右側に禮拜堂があつて、赤い蠟燭だの、黄色い蠟燭を點して、三人の僧侶が讀經してゐる。一人は七十を越した鶴の様に瘦せた三分生きて七分死んでゐる様な老僧であつた。細い聲で二、三分讀經しては四、五分休む。蚊の聲言もんなものかと思はれた。今一人は五十格好のロイド眼鏡をかけた惡相の僧侶であつた。讀經の聲は憫れられた。有難味は瓜の折程もなかつた。これも佛かと思つた。私は古刹龍華寺に於て亡び行く支那の哀れな姿を見た様に思つた

猪狩兼孝 外親戚一同

照明院葬送の際には遠路に不拘御會葬の榮を辱ふし御鄭重なる御香奠を賜り御芳志難有奉深謝候、早速拜趨御禮可申上處乍略儀以紙上御禮申上度如斯御座候

昭和十四年十一月六日 平市録田町四五 兼孝 外親戚一同

は琴を持つて、目にも鼻にも口許にも笑を湛へて、平和の相を示してゐる。今一人は剣を握つて、目を怒らし、鼻穴の圓周は毒氣を吐いてゐるかの如く凸凹不平で、今にもかみつき相に齒をむき出して、頗る險惡の相を現してゐる、こんな四人の仁王様は何處のお寺に行つても必ずある。本堂の眞中に佛壇があつて、佛壇と背中合せになつて高さ二丈もあるかと思はれる、地獄極樂がある。粘土で造つたものらしい。支那のお寺にはこの地獄極樂は何處にもある様だ、本

出るまゝに 大森 勇

上海の郊外に龍華鎮と云ふ處がある、龍華鎮に古刹龍華寺がある。上海は新しき都市として名勝舊蹟に乏しいのだが龍華寺は有名で、慰問團の諸君は慰問の序に龍華寺に参詣する様だ。私は二度行つたが一度は黃浦江を上つて、右舷に英米獨佛伊等々各國の軍艦や、船隻を珍らし相に眺めて更にクリークを上つて、泣く

思ひまゝに 大森 勇

出るまゝに 大森 勇

産業方面

長野の高原に

綿羊研究所

国立で建設された
増産と増毛の試験

長野県南佐久郡北牧村地籍流騎馬高原に設置された国立畜産試験場長野支場は去月末盛大に開場式を挙行されたが同支場は信越線小諸驛と中央線小淵澤驛を繋ぐ小海線松原湖驛西方向約五千キロの標高千八百八十米乃至千三百四十米の八ヶ嶽東北山麓松原湖に隣接の高原である。

面積は約百三十二町歩で内建物敷地約十町歩、耕作地三十町歩、放牧採草地約七十町歩、その他二十町歩である。建物は研究室一、講所及び治療室一、羊舎三、山羊舎一、家兎舎一、役畜舎一、その他十三、合計二十二棟で、

主なる事業は内地高原に於ける綿羊の試験研究を爲す管で現在綿羊コリデル種百五十六頭その他三十二頭を飼養し二十五頭、家兎白色在來種百九十一頭、役馬四頭外に蜜蜂等を飼養試験研究調査をなし種山羊の種付、山羊及び蜜蜂に関する傳習をなす筈である試験及び調査要項を摘記すれば次の如くである。

△綿羊の多産性に關する事項(一)綿羊の生産率向上に關する研究、双仔または三仔を生産せる種牝羊を撰擇その多産性の固定を試み多産性羊の作出を行はんとす(二)綿羊の多産性に關する研究、多産性に關する遺傳並びに生殖生理につき各般の調査研究を行ひ又實際の

飼育地方に於ける現地調査を併せて行ふ。

肉の御用命は

三三三屋

牛も豚も優良品の自慢

内科、小兒科

大森醫院

醫學士 大森 勇
平市南町 電二五八番

便利で 日下家政婦會の
經濟な 派出婦を御利用下さい
身元確かで品行方正ですから
何を任せしてもご安心です
平市白銀町十番地 (電話七二三番)
會長 日下 すい子
會員同志の御加入(派出なき期間に裁縫會)を御誘ひ致します(編物をお教授致します)

大小の御宴會にホール
御家族の御同伴其他の
御集ひに御座敷

味覺實質の マルトモ食堂
衛生萬點の
平市四丁目(電話二三三番)

助膜 氣管支 關節 神經痛 肺炎 ロイマチス

烏桃線 中耳炎 骨膜炎 腰痛 痔瘡 疾に

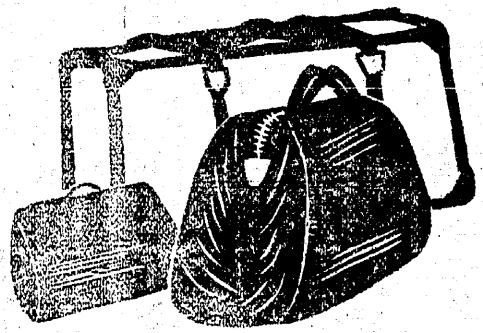
生公華

藥價 九十五錢
二箇二十錢
四箇四十錢

山野邊藥局

治淋 新藥 六〇七號

カバと洋品類



眞砂屋 (平市駅前) (電話五六五)

秋より冬にかけて 婦人洋品
シヨールと防寒具
可愛い子供さんのお帽子とお洋服
豊富陳列して御座います

ツルヤ 4 平電140

安田系統の帝國海上
帝國 海上 火災 保險株式會社
平代理店 關内正一郎
事務取扱者 阿部助次郎
平市三丁目 電話一六番

平田町(三丁目裏川岸通)
山野邊藥料醫院
電話六六九番
入院費 あり

診療科目

一、齒科一般
保存科、補綴科、機械工科、
齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町(松月堂向と)

中野齒科醫院

院長 日本齒科醫學士 中野 慈次
日本醫學士 齋谷 伍郎
主任 佐藤 重義
電話五〇九番

和洋銅鐵、金物問屋

店商屋釜

九九・九電

専門 皮膚泌尿器科

診療時間 午前八時より
午後九時まで

院醫尻江

醫學博士 江尻伊三郎
平市田町 電話六六一番